



JASDAQ

平成27年5月15日

各位

会社名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号: 7707 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役 秋本 淳
(TEL.047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年2月6日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成27年6月期通期連結業績予想数値の修正 (平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,000	△400	△330	△350	△19円18銭
今回修正予想 (B)	5,000	△380	△230	△260	△14円25銭
増減額 (B - A)	0	20	100	90	
増減率 (%)	0.0%	-%	-%	-%	
(参考) 前期実績 平成26年6月期	3,921	△891	△826	611	33円53銭

2. 連結業績予想の修正理由

本日 (平成27年5月15日) 公表した第3四半期決算短信に記載のとおり、エリテックグループからOEM契約締結に伴う手数料収入を獲得いたしました。このことが大きく影響し、当第3四半期の3ヶ月決算 (1～3月) においては、黒字を確保いたしました。この手数料収入については、既に業績予想に織り込んでありました。

エリテックグループに供給予定の全自動遺伝子診断装置「geneLEAD (ジーンリード) X II」については、開発の最終局面を迎えておりますが、もう少しの間、開発費負担が続く見通しであります。そのため、第4四半期 (4～6月) においては、再び赤字計上となる見通しであります。

通期の業績予想として、営業損失が20百万円ほど改善見込みであります。これは、当第3四半期 (1～3月) における研究開発費が、予想よりも低減された結果を反映したことによります。

その他、秋田県への工場進出 (大館試薬センター) に伴う補助金77百万円やNEDOによる研究助成金収入などが決定し、営業外収益に計上することとなりましたので、経常損失および当期純損失の予想を修正することといたしました。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上